

平成24年3月

平成23年度卒業生の同窓会入会式の折、三品恒雄(当時会長)氏から、副会長の佐々木、酒井両氏が物故され、自分も高齢で病気がちになったので会長を交代したい旨の話があった。

平成24年10月

臨時役員会開催。新会長として渡邊和喜氏、副会長として馬上昌明氏、佐藤徳美氏を選出。

平成26年4月

70周年記念として、応援団旗及び楽器(あわせて90万円相当)を贈呈する旨を会長・副会長で協議。

---

令和2年3月

現会長渡邊氏より退任の申し出があり、副会長佐藤氏と事務局で役員改選及び会則の見直し等について協議が必要であることを確認。

令和2年6月

副会長佐藤氏と事務局で検討委員会の立ち上げについて協議。

11名の委員を推薦し、10名から承諾を得て、検討委員会を発足させた。

令和2年10月 7日

第1回検討委員会を開催し、同窓会の現状について共通理解を図った。その上で、

- ①会則の見直し
- ②検討委員会を常任委員会として今後協議すること
- ③役員改選を年度内に行うこと

を決定した。

なお、常任委員は会長からの委嘱されるものであり、その場で渡邊会長から委嘱され、全委員が承諾に至った。

令和2年11月 5日

常任委員会において、新会則について協議。

令和2年11月26日

常任委員会において、新会則について協議。

同時にその施行並びに旧会則の施行停止の手続きについて確認。また新会則に基づいた常任委員の選出を1月中に行うことを確認。

令和3年2月18日

第1回 常任委員会開催。

委員19名の内18名出席。以下の内容について協議し、承認に至った。

- 1 旧会則の施行停止手続きについて
- 2 新会則の施行について
- 3 新役員選出について